

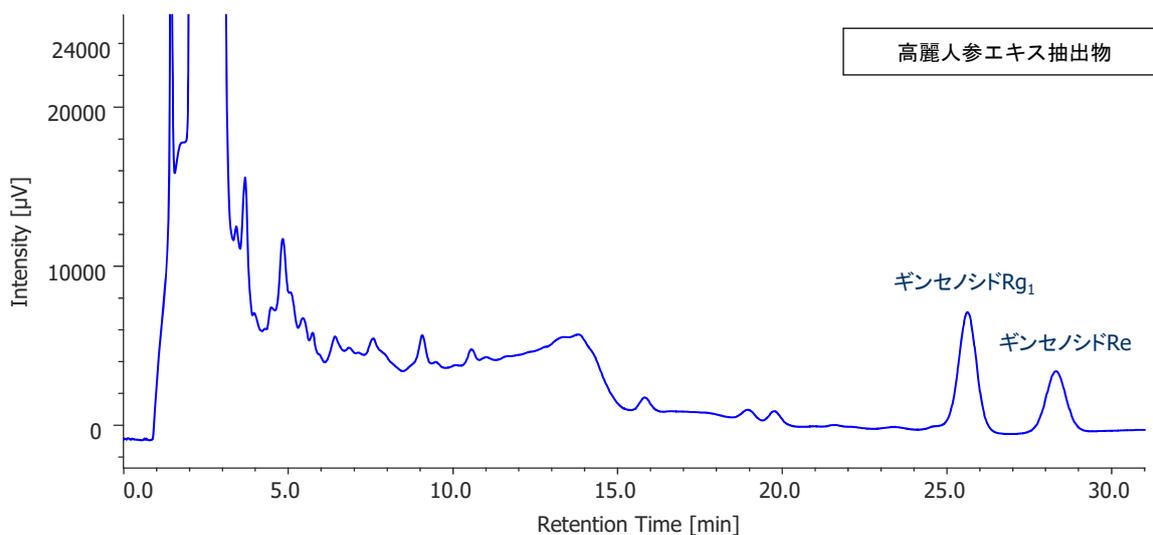
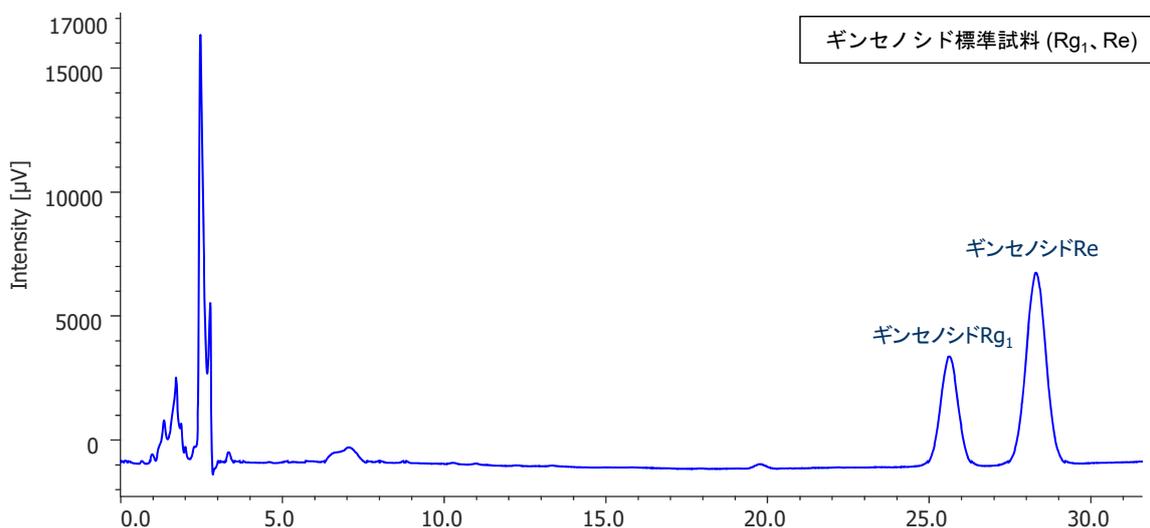
ニンジンエキス中のギンセノシド類の測定

<測定条件>

カラム : J-Pak Symphonia C18 (4.6 mm I.D. × 150 mmL, 5 μm)
 検出 : UV-203 nm
 移動相 : 水/アセトニトリル
 測定試料 : ギンセノシド標準試料、高麗人参エキス (顆粒)

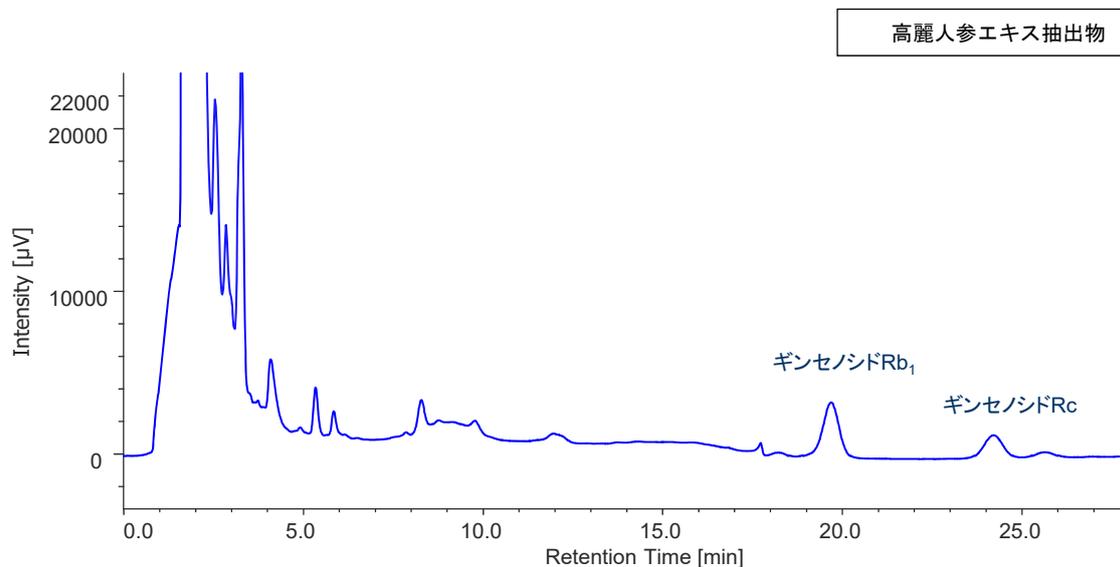
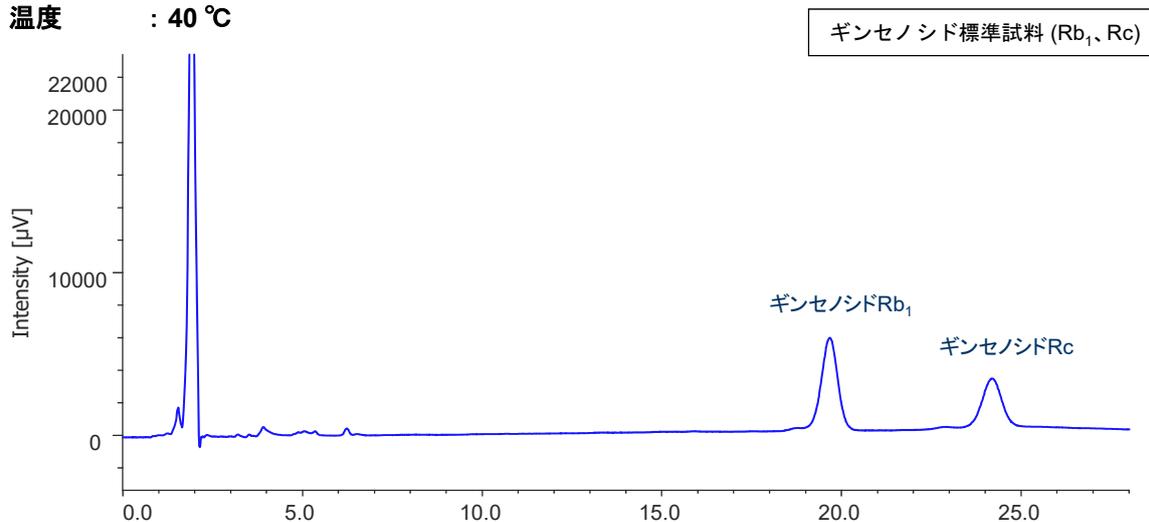
<ギンセノシドRg₁の分析条件 (JP17準拠)>

移動相 : 水/アセトニトリル (80/20)
 流量 : 0.9 mL/min
 温度 : 30 °C



<ギンセノシドRb₁の分析条件 (JP17準拠)>

移動相 : 水/アセトニトリル (70/30)
 流量 : 1.0 mL/min
 温度 : 40 °C



<システム適合性の評価>

日本薬局方 (JP17) の基準

ギンセノシドRg₁、Rb₁標準溶液20 μLを
 6回測定したときに以下の条件を満たす

- ・NTP ≥ 5000
- ・Rg₁の分離度R ≥ 1.5
- ・Rb₁の分離度R ≥ 3
- ・ピーク面積のRSD ≤ 1.5%

	Rg ₁	Rb ₁
保持時間 t _R [min]	25.85	19.62
NTP	10579	9093
分離度R	2.524	4.996
RSD (%)	1.12	0.54

Keyword : 日本薬局方, JP17, Symphonia C18, C18カラム, UV検出器, 高麗人参エキス, ギンセノシドRg₁, ギンセノシドRb₁